

保護者様

京都市立南大内小学校
校長 皆川 真有美

令和 2 年度 学校評価のまとめ＜後期＞

早春の候、保護者の皆様には、平素より本校教育推進に多大なご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、12月に実施しました学校評価アンケートの結果についてお伝えします。今回は、前期のアンケート結果と比べたり、気づいた点を検証したりしながら、学校教育の充実と向上を図りたいと考えています。

1 「確かな学力」の育成に向けて ＜児童アンケート＞

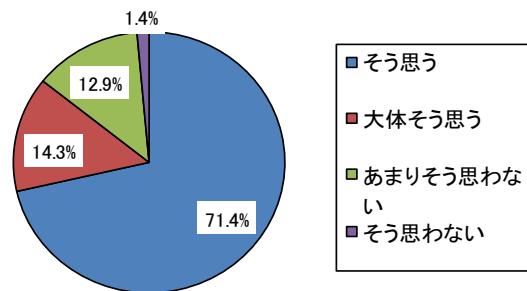
今年度より施行されている新学習指導要領がスタートしていますが、子どもたちにどのような資質と能力を育てていくのかを考え、特に「主体的・対話的で深い学び」を実現できるような授業の充実を図ってまいりました。下記のアンケート結果からは、「子どもたちが自ら進んで学習すること」「友達と対話しながら、学習することが楽しいと感じていること」が読み取れます。

そうした中、子ども達の確かな手ごたえを感じながら、自分で問題を見つけたり、問題の解決方法を考えたりする子、調べた結果をもとに友達と話し合っよりよい解決方法をみつけたりする子、他者にわかりやすく発表する子など、いろいろな場面で成長する姿が見られました。今後もそのような子ども達を育てていけるようにしていきたいと思ひます。

*アンケート結果の題名が「ひらがな」のみ → 1～3年の低学年アンケート結果です。
*アンケート結果の題名が「ひらがなと漢字」を含む → 4～6年の高学年アンケート結果です。

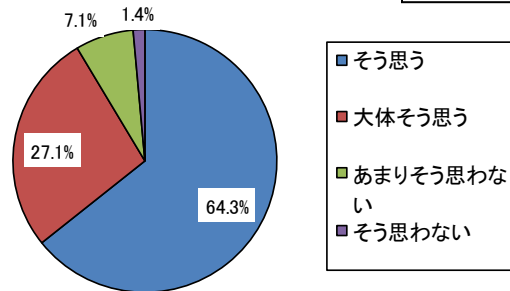
じぶんから すすんで がくしゅうしています。

前期



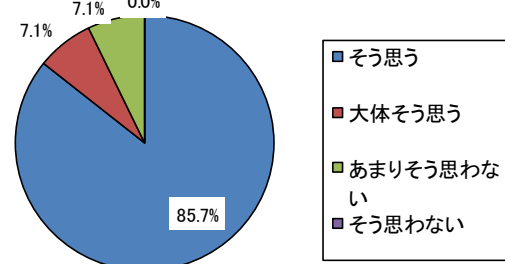
じぶんから すすんで がくしゅうしています。

後期



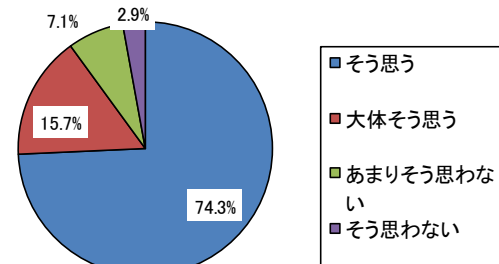
ともだちと はなしあって がくしゅうすることが たのしいです。

前期



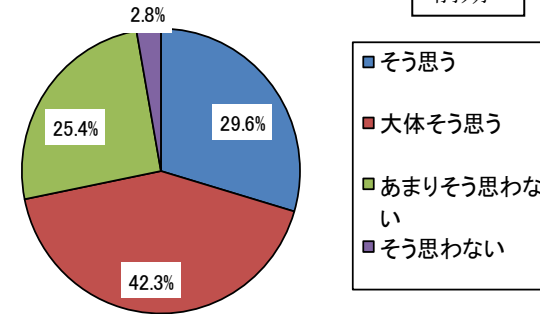
ともだちと はなしあって がくしゅうすることが たのしいです。

後期



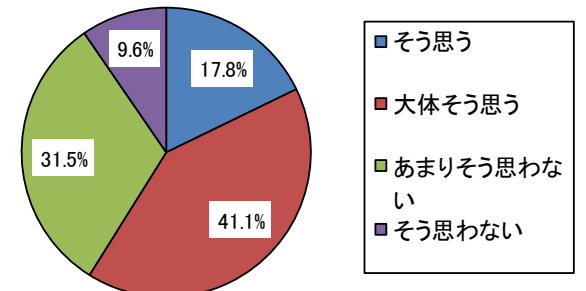
自分から進んで学習しています。

前期



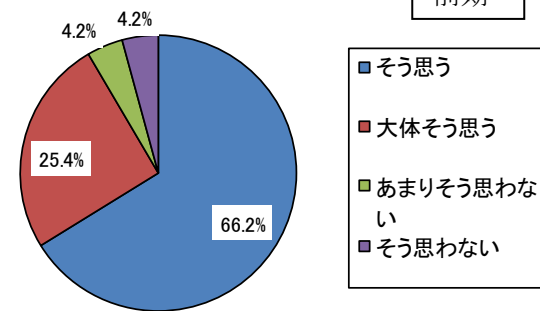
自分から進んで学習しています。

後期



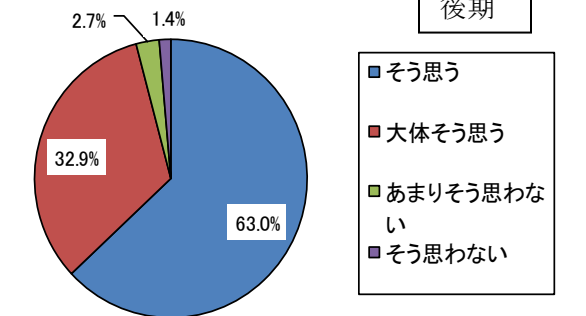
友達と話し合って学習することが楽しいです。

前期



友達と話し合って学習することが楽しいです。

後期

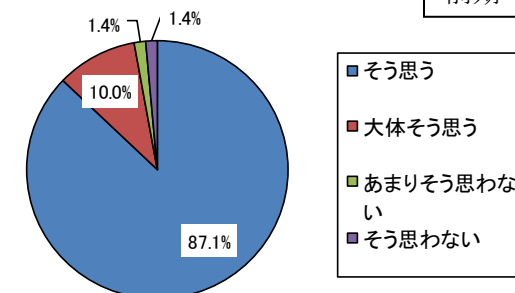


2 「豊かな心」の育成に向けて ＜児童アンケート＞

子ども達に、学校での様子について尋ねた回答が、下記の資料です。私たちは、子ども達の様子をしっかりと見ながら、学校に前向きに登校できるよう努めてきました。また、学校評価アンケート以外にも様々なアンケートを実施し、子ども達の思いに寄りそうように取り組んできました。今年度は、6月からの学校開始となり、7月実施のアンケートでは、学校に対する期待や楽しみが大きかったことがうかがえます。後期のアンケートでは、おおむね友達と仲良く、楽しく学校に通っていることが読み取れます。しかし、少なからず子ども達の思いにこたえきれていないことも、このアンケートからうかがえます。担任はもちろん、全教職員で子ども達の様子をみながら、よりよい支援を話し合い、今後も引き続き学校全体で子ども達を育てていきます。そして、授業や生活の中で、自分や友達、まわりの人達を思いやる豊かな心を育てていけるように努力していきます。

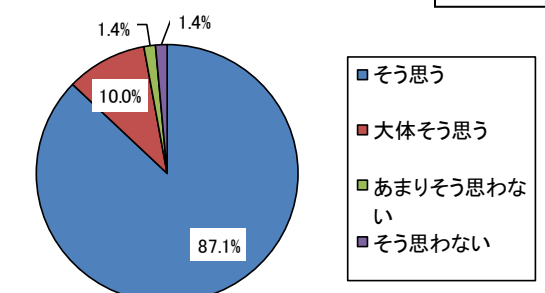
ともだちと なかよく あそんでいます。

前期

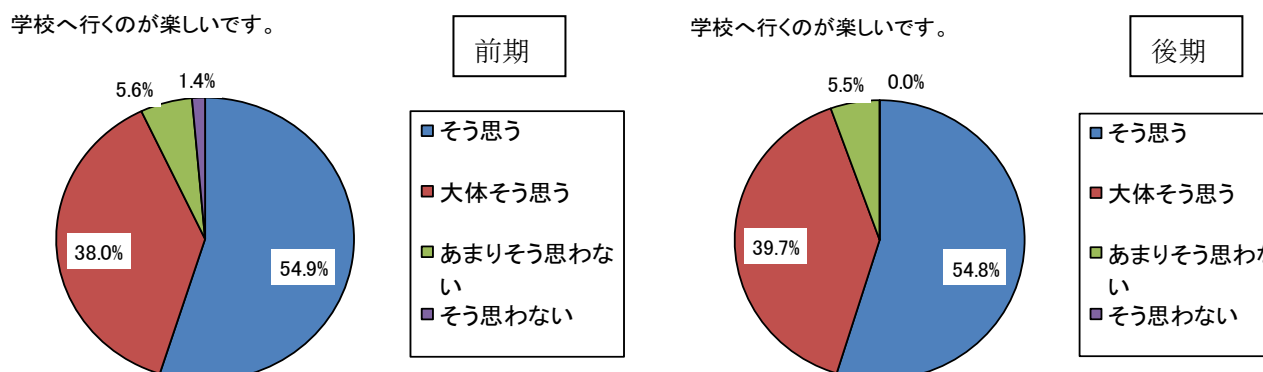
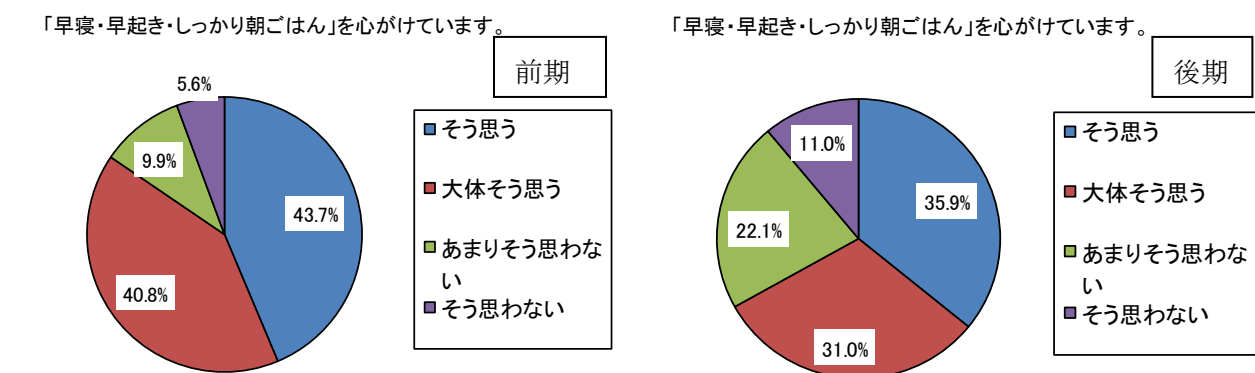
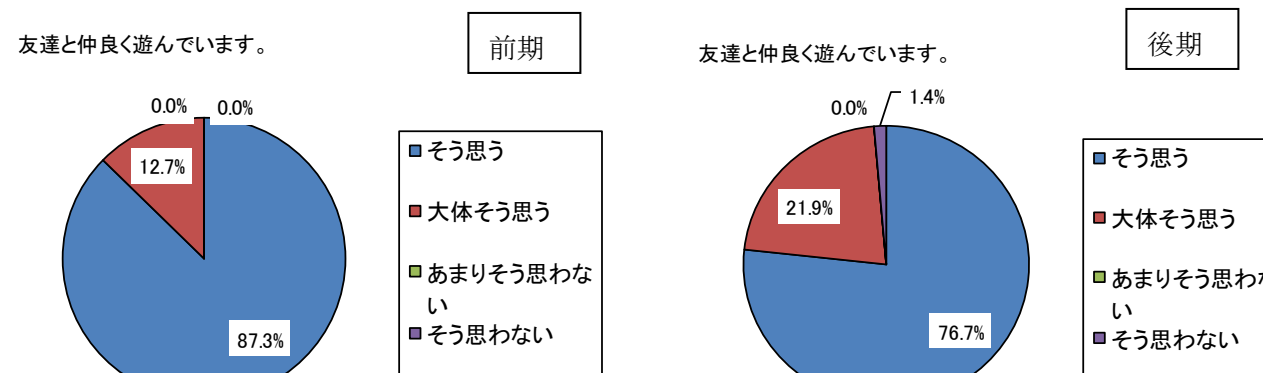
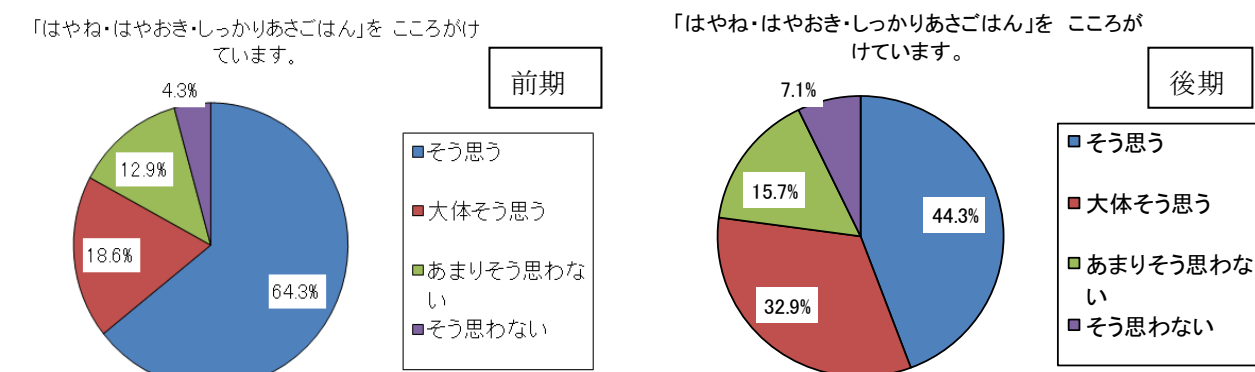
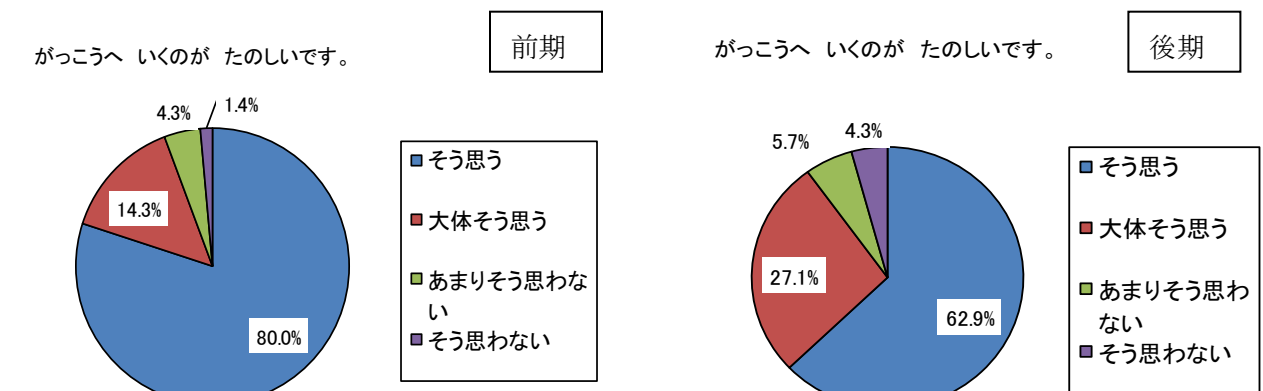


ともだちと なかよく あそんでいます。

後期



活動に大きな影響を与えているといわれています。家族でルールを確認しながら、早寝早起きに取り組み、気持ちのよい朝を迎えられるとよいですね。



3 「健やかな体」の育成に向けて ＜児童アンケート＞

「早く寝るように声をかけているのですが・・・」「朝早く起きてくれなくて・・・」といった声を保護者の方から時折聞くことがあります。健やかな体を育成していく上で、睡眠は大変重要です。そうは理解しながらも、各ご家庭においては、早く寝ることができない現状があるのも確かだと思います。ただ、そうした中でも、例えば、ゲーム、テレビ、スマホ等に触れる時間が多くなったり、不必要に夜遅くまで起きてしまったりしていることもあるかもしれません。睡眠は心身の成長、日中の

4 教育環境の整備 ＜保護者アンケート＞

教育環境についてのアンケート結果は、下記の通りです。校舎内外をきれいに使用していくことはもちろん、いろいろな木々や花など、植物を育て、自然に親しめるような環境を整えていくことも大切です。そして、そうした環境が南大内小学校に整っていることは、「街中でも子ども達に自然を親しめるようにしたい」という願いを、長年にかけて、学校、地域、保護者のみなさんが大切にされてきた結果ではないかと考えます。このような環境を今後も大切にし、子ども達の教育環境を整え、いろいろな刺激を与えられるようにしていきたいです。さらに今後ますますデジタル化に向かっていく社会に適応しながら、自然に親しみ、環境を大切にした持続可能な社会の実現にむけた視点ももちながら、「人や自然を思う気持ち」が育つように子ども達を育てていきたいと思います。

